

2017年3月10日

医療法人 石和温泉病院

デイサービスいさわ

平成28年度 第2回運営推進会議

デイサービスいさわ・訪問リハビリテーションいさわ
〒400-1504 山梨県甲府市右左口町 1260-1
TEL : 055-266-7070 FAX : 055-266-7075

【デイサービスいさわ運営方針について】

今年度より小規模型サービスは地域密着型サービスへと移行しました。規定にある運営推進会議を設置しながら、活動状況の報告や、感想・意見を求め交換し合えるなど、適正な運営サービスの質の向上に努めます。

また、今年度より介護予防事業は順次、日常生活支援総合事業（以下、総合事業）に移行するにあたり、新たな利用者やサービスの提供が求められるため、新事業にもしっかり対応し、従来の利用者と同様なサービスの質を維持しながらサービス提供を行なって参ります。

さらに、利用者の自立した生活の助長、社会的孤立感の解消及び心身機能維持向上を図ると共に、その家族の身体的、精神的な負担の軽減を図るよう、次の方針に沿って石和温泉病院デイサービスいさわの機能を十分に活かした運営を行なって参ります。

【運営方針】

- (1) 地域住民や利用者の意見をできる限り反映した管理運営を行ないます。
- (2) 秘密の保持及び個人情報の保護を徹底します。
- (3) リハビリテーション専門病院である石和温泉病院のデイサービスとして、デイサービスいさわの機能を最大限に発揮すると共に、より効率的な運営を行ないます。
- (4) 職員の経費節減意識の徹底により、管理運営費の縮減に努めます。
- (5) 利用者の方への適正なサービス提供のために、継続的な記録の保持に努めます。
- (6) 介護予防・日常生活支援総合事業に対応した運営ができるように推進します。
- (7) 訪問リハビリテーションマネジメントの一環である、社会参加支援の一端となり、その受け皿としての機能を発揮します。

1. 活動状況の報告及び評価について（平成28年9月～平成29年2月）

(1) 利用について

区分	実施業務の概要	備考
利用内容	<p>介護保険法の趣旨に従い、利用者がその有する能力に応じ可能な限り自立した日常生活を営むことが出来るよう支援していくために、利用者に対する介護保険給付対象サービスとして、次に掲げる必要な日常生活上の支援・援助と身体機能・生活機能に応じた機能訓練など多彩な介護サービスを提供した。</p> <p>また、医療法人石和温泉病院を母体とする当事業所において、医療スタッフである理学療法士を常勤配置し、回復期リハビリテーションや訪問リハビリテーションと何ら変わらない質の機能訓練を提供すると共に、介護保険下で求められる“活動と参加”を念頭に置いた生活期リハビリテーションの提供を個別機能訓練として実施している。</p> <p>新たに、総合事業での利用者の潜在的なニーズや生活環境・身体状況を把握することによって、地域包括支援センターや地域住民などと連携を図りながら新しいサービスを提供できるように推進した。</p> <p>尚、利用者への介護サービス提供内容等について、利用者及び家族等に対して、理解できるよう十分な説明をした。</p> <p>○主なサービス内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日常生活上の援助・助言 ・心身の健康状態の確認・把握 ・機能訓練サービス <ul style="list-style-type: none"> 在宅環境整備、介護方法の指導 ・送迎サービス ・入浴サービス ・食事サービス ・レクレーション 	

<p>利用状況</p>	<p>【石和温泉病院デイサービスいさわ】</p> <p>1 実施地域 甲府市南地区</p> <p>2 営業時間 午前8時30分から午後5時</p> <p>3 営業日 月曜日から金曜日（祝日含む）</p> <p>4 サービス提供時間 午前9時20分から午後4時30分</p> <p>5 休業日 土曜日・日曜日・年末年始</p> <p>6 利用目標 営業範囲の中心となる甲府市南地区は、山間部へ近付くにつれ高齢化が進行し農業中心の地域特性のため、年間の利用実績は季節や曜日によって変動がある。特に農繁期・冬季は施設入所や入院する利用者が多くなっていることから、安定した利用者の確保が難しい状況にあるが、平成28年度下半期は1日利用平均11名を目標とした。 今年度より移行した地域密着型通所介護事業所としての特徴を活かし、甲府市南地区の住民に身近な施設運営を目指したPR活動に努めていきたいと思っている。 また、医療法人石和温泉病院のデイサービスとしての特徴である、リハビリテーションと在宅訪問指導、自立支援のためのサービス提供に努め、適正な運営が図れるよう事業を実施した。</p> <p>7 利用者状況 ※事業所保管用参照</p>	
-------------	---	--

(2) 管理運営について

① 事業実施状況

業務	実施業務の概要	実施時期	備考
<p>甲府市における老人デイサービスセンター条例第3条に規定する事業に関する業務【具体例】</p>	<p>1. 送迎サービス 利用者の身体状況に応じた車両で自宅からデイサービスまで安全に送迎を実施した。</p> <p>2. 食事サービス 栄養ならびに利用者の身体状況及び好み・量に考慮した食事を提供した。みそ汁の具の調達に冬季は苦慮した。</p> <p>3. 個別機能訓練 利用者の心身・生活環境等の状況に応じて、よりその人らしい日常生活を営むために必要な機能の回復、生活機能の向上、又はその減退を防止するための訓練を提供した。 【訓練内容】 歩行練習、基本動作練習、バランス練習、筋力強化・関節可動域拡大練習、作業・言語療法等</p> <p>4. 創作活動・脳トレ活動・作業療法 創作活動や四季折々の行事の企画及び参加により、生活や環境に変化を持たせ、季節を感じることで、気分転換を図ることなど、社会参加を通じて生きがいを感じて頂けるよう活動した。 ・四季の花々の見学・観賞 ・誕生日会 (紅葉・富士山・河口湖など) ・利用日確認カレンダー作り。工作・計算・ぬりえ等の脳トレーニングプリント。 ・季節のイベント(正月、節分、ひな祭り、七夕、敬老会、運動会、クリスマス)</p> <p>5. 健康チェック 体温、血圧、心拍数、経皮的動脈血酸素飽和度の測定、水分摂取量、内服状況を確認し、身体状況を把握すると共に異常の早期発見に努め、健康に過ごせるように援助した。</p> <p>6. 生活相談 相談を通じて本人や家族が抱えている問題を把握し、居宅サービス計画に沿った円滑な援助が出来るよう、ケアマネジャーとの連携のもとに支援した。</p>	<p>通 年</p>	

業 務	実施業務の概要	評 価
その他	<p>○創作活動・作業療法等</p> <p>9月期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10月カレンダー作成 ・レクレーション （風船バレー、カキ氷、テーブル卓球ゲーム、玉入れゲーム、カラオケ） ・7月、8月のアルバム作り ・創作レク：お月見工作、折り紙で華作り ・畑仕事：さつまいも手入れ、雑草取り ・誕生日会 ・第1回運営推進会議 ・防災訓練 <p>10月期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・11月カレンダー作成 ・レクレーション （床ダーツ、テーブルダーツ、ジエンガ、風船バレー、紙コップゲーム、輪ゴムゲーム、山手線ゲーム、手作りおやつ） ・創作レク：お月見工作・うさぎと月のつるし飾り ・季節レク：敬老会（スチールパン演奏会） ・誕生日会 ・畑仕事：草取り、さつまいも手入れ 	<p>9月</p> <p>○残暑あり、外出レクは控え目だった。第一回の運営推進会議を実施。お月見工作では十三夜・十五夜の謂れを学び、利用者さん各々の知識を共有することができた。雑草の繁殖が旺盛で、病院連携にて駆除した。</p> <p>10月</p> <p>○山梨市在住のボランティアによるスチールパン演奏を敬老会で披露して頂いた。きれいな音色で大好評だった。事前に連絡したことで、利用曜日を変更したい方、利用追加をしたい方がいた。予定していた運動会が実施できず、11月に持ち越しになった。</p>

	<p>11月期</p> <ul style="list-style-type: none"> • 12月カレンダー作成 • 9月、10月のアルバム作り • レクレーション (運動会競技予備練習、棒サッカー、スプーンゲーム、風船バレー、うちわゲーム、サイコロゲーム、黒ひげ危機一髪、テーブルダーツ、手作りおやつ) • 創作レク：枯露柿作り・焼き芋 クリスマス工作 • 季節レク：紅葉狩り（小瀬スポーツ公園、河口湖大石公園・大池公園） • 誕生日会 • 大運動会：3日間 	<p>11月</p> <p>○運動会では、大興奮の中、3日間の日程で大半の利用者さんに楽しんで頂けるよう配慮した。いつもより早く歩いたり力を出したり、お互いに協力し合うなど、とても良い光景が見られた。</p> <p>○紅葉狩りでは、デイいさわ初の河口湖へ外出レクに行った。河口湖では外国人観光者が多く、じっくり眺めることができなかった。天気に恵まれ、雄大な富士山を眺めることが出来て好評だった。また、富士山を見ながらの誕生日会を開催した。</p> <p>○枯露柿作りでは、職員の実家から寄付して頂いた百目柿をピーラーで皮むきし、熱湯にくぐらせベランダに吊るした。柿の本場、山梨市・旧塩山地方のものであり、実ぶりも良く、ご自身で行なっていたことを思い出しながら楽しめていた。</p> <p>○焼き芋大会では、庭に出てバーベキューコンロで火を囲み、デイの畑で取れた“紅あずま”“安納芋”“紅はるか”を食した。味・出来栄えも良く、生活リハの畑作業は夏のスイカと合わせ、収穫も良き物となった。</p>
--	--	--

	<p>12月期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1月カレンダー作り ・レクレーション （手作りおやつ、すごろく、黒ひげ危機一髪、カルタ取り、テーブルダーツ、カラオケ） ・創作レク：絵手紙・クリスマス工作 ・季節レク：クリスマス会・忘年会 ・映画鑑賞会（寅さん、水戸黄門など） <p>1月期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2月カレンダー作り ・11月、12月のアルバム作り ・レクレーション （風船バレー、黒ひげ危機一髪、お手玉ゲーム、ダーツ、バスケットボール、卓球、手作りおやつ（クレープ）） ・創作レク：書き初め・お正月飾り作り（干支の壁飾り） ・誕生日会 <p>2月期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3月カレンダー作り ・レクレーション （棒サッカー、風船バレー、テーブルダーツ、床ダーツ、うちわゲーム、的当てゲーム、紙コップゲーム） ・創作レク：ひなまつり工作、くす玉作り ・節分 ・誕生日会 	<p>12月</p> <p>○クリスマス会ではサンタの衣装に職員が着替え、トナカイ役を利用者さんに務めて頂いた。利用者さんのリクエストにより、職員によるハンドベル演奏を実施した。忘年会では、1年を振り返り感想を述べて頂いた。</p> <p>1月</p> <p>○書き初めでは「日本一の男」になる目標を立てられた利用者さんや、自らの名前に掛け、「福来る」と書かれた方もいて、大いに笑いが起こり、新年早々、良い雰囲気でも過ごすことができた。年末年始にかけて問題なく過ごせたようで安心した。</p> <p>2月</p> <p>○ひなまつり工作は過去最高の難易度であり、職員も対応に追われ、大いに反省が残る結果となったが、何とか完成に至り、喜びひとしおであった。</p> <p>○節分では、鬼役を職員が務め、“歳の数だけ豆を”と促すと、皆さん笑顔で「とてもとても気が遠くなる」と、自らの年齢、長生きを実感していた。</p>
--	--	---

② 施設等の維持保全

業 務	実施業務の概要	実施時期	備 考
清掃業務	1 デイサービス施設内全般 2 デイサービス敷地内全般	毎終業時 玄関回りは毎始業時 庭・駐車場等は概ね 月2回（適宜）	定期的に 当院総務 課から清 掃部隊派 遣
設備保守	1 食堂ガスコンロ交換 2 空調設備等保守点検 3 給水・排水管保守点検 4 エコキュート保守点検 5 電気保安設備保守点検 契約アンペア変更（10kw）	1月に交換 適宜 年1回 年1回 1月に変更	当院施設 課・当院協 力業者が 分担して 適宜実施
警備	機械警備・警報装置なし	来年度設置	
消防・防災	消防用設備等保守点検 <u>AED設置</u>	年1回	
車両	1 送迎車両日常点検 2 送迎用車両法定点検・整備	毎始業・終業時 法定点検日毎	
備品等	備品等維持管理	随時	
その他	1 備蓄管理 （20名分を3日間分） 2 植栽管理	適宜 2月末で入れ替え 適宜	当院連携 当院施設 課・デイ職 員で実施

	<p>3 事故等の防止及び苦情等への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> イ 施設内苦情相談窓口の設置 ロ 苦情相談内容の職員への伝達及び業務改善検討ミーティングの実施 ハ 契約書及び重要事項説明書への記載及び利用者等への十分な説明 ニ 苦情への迅速な対応 ホ 「相談・苦情対応マニュアル」の作成と徹底 ヘ 事故発生後の当院連携室及び総務課との連携を図り、迅速な対応及び報告と家族への真摯な対応 <p>4 利用者の安全対策</p> <ul style="list-style-type: none"> イ 「緊急時対応マニュアル(事故・防災・感染症等)」の徹底 ロ 緊急時対応訓練(火災・避難・誘導・消化訓練) ハ 利用者の急病等における「利用者救急対応マニュアル」の徹底 ニ 救急対応時の職員の連携(消防署通報等) ホ 「事故発生・再発防止マニュアル」の徹底(異常事態の把握、ヒヤリ・ハット、リスクマネジメントを職員間で共有) 	<p>随 時</p>	<p>3 引き続き事故の無いように業務に従事していく。</p> <p>4 9月に防災訓練実施。反省も多く出た。3月に再度実施予定。</p>
<p>利用促進等に関する事項</p>	<p>1 広報活動等の計画の策定</p> <ul style="list-style-type: none"> イ 総合在宅支援室の広報誌へデイサービスいさわの特色・活動状況を紹介 ロ デイサービスいさわのチラシの作成・配布 ハ 利用者及び家族からの施設への希望等の聴取を行ない、その内容の把握及び改善・実施 ニ イベント参加・当院通所リハビリテーション、山梨市にある同型サービスとの交流 	<p>随 時</p>	<p>1 総合在宅支援室広報誌等から事業広報活動に努めた。</p>

	<p>ホ 利用者作成品の展示 ハ 見学者、体験希望者の積極的な受け入れ</p> <p>2 地域、各種団体及び他施設との連携 イ 運営推進会議の開催</p> <p>□ 各病院・居宅介護支援事業者との退院時カンファレンス、サービス担当者会議への出席、情報交換</p> <p>ハ 他事業所への研修派遣・参加 ニ ボランティアとの協力 ホ 理学療法士養成校実習生の実習受け入れ ヘ 家族に対する介護技術や情報の提供</p>	<p>6ヶ月に1回開催</p> <p>随時 随時 随時</p>	<p>2 運営推進会議の定期開催や、病院連携として退院時カンファレンス、各居宅介護支援事業者とのサービス担当者会議へ出席し利用者の最新情報を取り入れ、介護予防や介護支援に努める。</p>
<p>経費縮減に関する事項</p>	<p>電気契約プランの見直し、ガス会社変更による基本料金の引き下げに成功した。水道料増加は入浴サービスと比例してしまう面があり、サービスの質が低下しない範囲を模索中。小まめな消灯、不用紙の再利用、カラーコピーの抑制。空調の設定温度の調節、時間帯での使用不使用の調整で省エネに努めた。</p>	<p>通年</p>	<p>継続。</p>
<p>安全性・信頼性に関する事項</p>	<p>1 安全管理、情報管理に係る計画 イ 事故防止への対応 事故防止マニュアルに沿って、ヒヤリ・ハットの活用、潜在しているリスク要因を把握、対処法を職員間で共有し、常に事故防止に努め業務を実施。</p>	<p>通年</p>	<p>1 継続したリスクマネジメントを実施していく。</p>

	<p>□ 防災等への対応 当院・当デイ防災マニュアルを基に防災計画等に知った迅速な対応。 水害・土砂災害危険エリアの事業所向け説明会資料も常備保管。 甲府市・笛吹市ハザードマップの要確認。</p> <p>ハ 利用者の事故発生への対応 事故対応マニュアルに沿って、的確な指示の中、専門医への搬送を行なう。 その際、家族等の付き添いが間に合わない場合には、職員が病院まで付き添い対応する。</p> <p>二 情報管理への対応 個人情報保護法を守り、適正な情報管理を行なうよう、当院職員研修で「個人情報保護研修会」を外部講師を招聘し実施した。</p>		<p>当院職員研修を定期的に参加する。</p>
<p>その他</p>			

(2) 管理運営の体制について

- ① 管理者 1名 (機能訓練指導員兼務・訪問リハビリテーション
いさわサテライト甲府兼務)
- ② 生活相談員 1名 (介護職員兼務)
- ③ 機能訓練指導員 1名 (管理者兼務)
- ④ 看護職員 2名 (生活相談員兼務、介護職員兼務)
- ⑤ 介護職員 2名 (常勤1名、パート職員1名と兼務合算で2名)

※来年度より訪問リハビリテーション要員1名増加(女性・理学療法士)

【組織人員一覧表】

役職・職種	担当業務	能力・資格	雇用形態	備考
管理者 (機能訓練指導員)	管理業務 機能訓練業務	理学療法士	常勤正職員	訪問リハビリテーション兼務
看護師 (生活相談員)	看護業務 相談業務 介護業務	正看護師	常勤正職員	
介護職員	介護業務	介護福祉士	常勤正職員	
(介護職員) 生活相談員	介護業務 相談業務	ヘルパー2級 社会福祉主事	常勤正職員	
看護師	看護業務 介護業務	準看護師	非常勤パート職員	
介護職員	介護業務	介護福祉士	非常勤パート職員	

計 6名

(3) 職員研修等について

業 務	実施業務の概要	実施時期	備 考
職員研修	<p>職員の資質向上や良質なサービス提供を実施するため、人材育成・職員研修による各研修の受講や伝達講習の実施等により、利用者に安心を持って利用される通所介護施設としての運営に努めた。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 管理業務に関する研修 日本訪問リハビリテーション振興財団（日本リハビリテーション3学会共同母体）指定、訪問リハビリテーション認定管理者研修 2 認知症ケア認定看護師による認知症ケアについて 3 自立支援に向けたリハビリテーションの考え方 4 介護方法指導（トランスファー・床上動作介助・歩行介助・食事介助方法指導等） 5 感染症予防・対策（ガウンテクニックと確認）、嘔吐物処理方法の確認と指導（アブゾーベントパウダーの使用法） 6 回復期リハビリテーション病棟の今後の展望・アウトカム導入 7 AED使用方法と救急救命の方法論 	<p>随 時</p> <p>（日本リハビリテーション3学会合同主催：11月・1月）</p> <p>10月</p> <p>随 時</p> <p>随 時</p> <p>院内研修</p> <p>院内研修</p> <p>事業所研修</p>	
その他	<ol style="list-style-type: none"> 1 水害・土砂災害への備えに関する要配慮者利用施設の管理者向け説明会 2 医療介護連携における交流会 甲府市南部地域 	<p>2月</p> <p>1月</p>	

医療法人 石和温泉病院デイサービスいさわ 職員研修年間実績

研修名	実施者・機関	参加者
・新入職員オリエンテーション	法人規定 各職場責任者	新入職員
・口腔ケア・栄養指導について	当院言語聴覚 士、当院管理栄 養士	全職員
・集団指導（内容伝達含む）	中北保健所	管理者
・自立支援に向けたリハビリテーションの考え方①	管理者	全職員
・介助方法指導（トランスファー・床上動作介助・歩行介 助・食事介助方法指導等）①	管理者	全職員
・高齢者虐待・身体拘束排除について	当院看護部	全職員
・接遇について	外部講師	3名出席
・個人情報保護について	当院個人情報保 護推進委員会	全職員
・日本訪問リハビリテーション振興財団（日本リハビリテ ーション3学会共同母体）指定、訪問リハビリテーショ ン認定管理者研修	日本理学療法士 協会他	管理者
・認知症ケア認定看護師による認知症ケアについて	当院看護師	全職員
・自立支援に向けたリハビリテーションの考え方②	管理者	全職員
・介助方法指導（トランスファー・床上動作介助・歩行介 助・食事介助方法指導等）②	管理者	介護職員
・感染症予防・対策（ガウンテクニック）、嘔吐物処理方 法の確認と指導（アブゾーベントパウダーの使用法）	当院感染症対策 委員会	全職員
・回復期リハビリテーション病棟の今後の展望・アウトカ ム導入	当院リハビリテ ーション部	管理者
・AED使用方法と救急救命の方法論	管理者	全職員